

2019年度土木学会四国支部技術研究発表会講演方法等について

1. 発表及び質疑応答時間

発表時間は入退場を含めて7分です。7分以内に発表が完了できるように準備をお願いします。ただし、座長から変更の指示があった場合はそれに従って下さい。

質疑応答時間は一般講演一件あたり3分です。質疑応答を個別に行うか、セッション毎にまとめて行うかは座長に一任されています。

なお、鈴による時間経過のお知らせは以下の通りと致します。

第1鈴：5分

第2鈴：7分（発表終了）

第3鈴：10分

2. 使用機器

パソコンによる発表をお願いします。ただし、会場では発表用のプロジェクターのみが用意されており、パソコンは提供しません。パソコンは各自でご用意ください。（これは、パソコン環境の変化でプレゼンテーションソフトの動作が不調になり発表に支障が出たり、コンピュータウィルスの感染を広げる恐れがあるためです。お手数ですが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。）

プロジェクターの入力端子は、標準的な「ミニD-Sub15ピンコネクタ」です。その他のコネクタ（DVIやHDMI）には対応しません。

また、発表時に速やかにプロジェクターの投影が始められるように、ご使用するパソコンの「画面出力先の切り替え方法」を予め確認しておくようお願いいたします。

3. 講演者集合時刻

講演者は、該当セッション開始時刻の10分前に会場に集合し、座長による点呼ならびに講演方法に関する説明を受けて下さい。

以上、よろしくようお願い申し上げます。

2019年度土木学会四国支部技術研究発表会実行委員会